

第3種郵便物認可

散策マップ作成

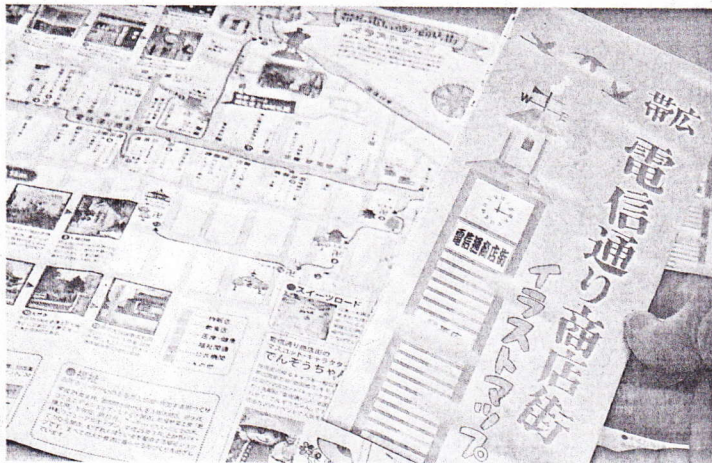
スイーツや歴史的建造物 イラストで紹介

帯広電信通り商店街

帯広市内で最も古い商店街とされる帯広電信通り商店街を気軽に散策してもらおうと、同商店街振興組合(長谷渉理事長)が、イラスト入りのマップを作成した。周辺には十勝を代表する菓子店や飲食店、歴史的建造物などが点在しており、お薦めの散歩コースを提案。商店街での飲食や買い物などに役立ててもらおう狙いだ。(池田大地)

マップでは、2コースを紹介。「スイーツロードと歴史的建物」(約1キ)では、スイートポテトで有名な洋菓子店、クランベリーや1932年(昭和7年)の建造で半円形の窓が特長の旧銭湯「桜湯」など10カ所を紹介。「開拓史と神社仏閣」(約5キ)では、帯広発祥の地を記した記念碑

や十勝開拓の祖・依田勉三の像など歴史を堪能できる場所11カ所を回る。前回の2011年に作成したマップでは、同組合加盟店の簡単な紹介にとどまっていたが、今回は内容を散策用のモデルコースなどが描かれた「帯広電信通り商店街イラストマップ」



一新。公園内にある木道の位置などを示し、晴れた日の散策などに役立つ内容を

盛り込んだ。食べ歩きをしたい観光客向けに、店のお薦め商品の紹介などに加え、電話番号や営業時間なども詳しく記した。1世紀を超える商店街の歴史も書いている。

マップの大きさは前回のほぼ2倍でB3判(36キ×51キ)。画面カラーで3万部発行した。同商店街の各店舗や商工会議所で無料で入手できる。JR帯広駅や帯広市役所にも近く置く予定だ。同組合の長谷理事長は「多くの人がマップを活用していただき、商店街のにぎわいにつながればうれしい」と話している。